

キリ娘 ルート

Another #09 後編

～学内女装・最終調教編～









いま、
君の身体は

男だってこと

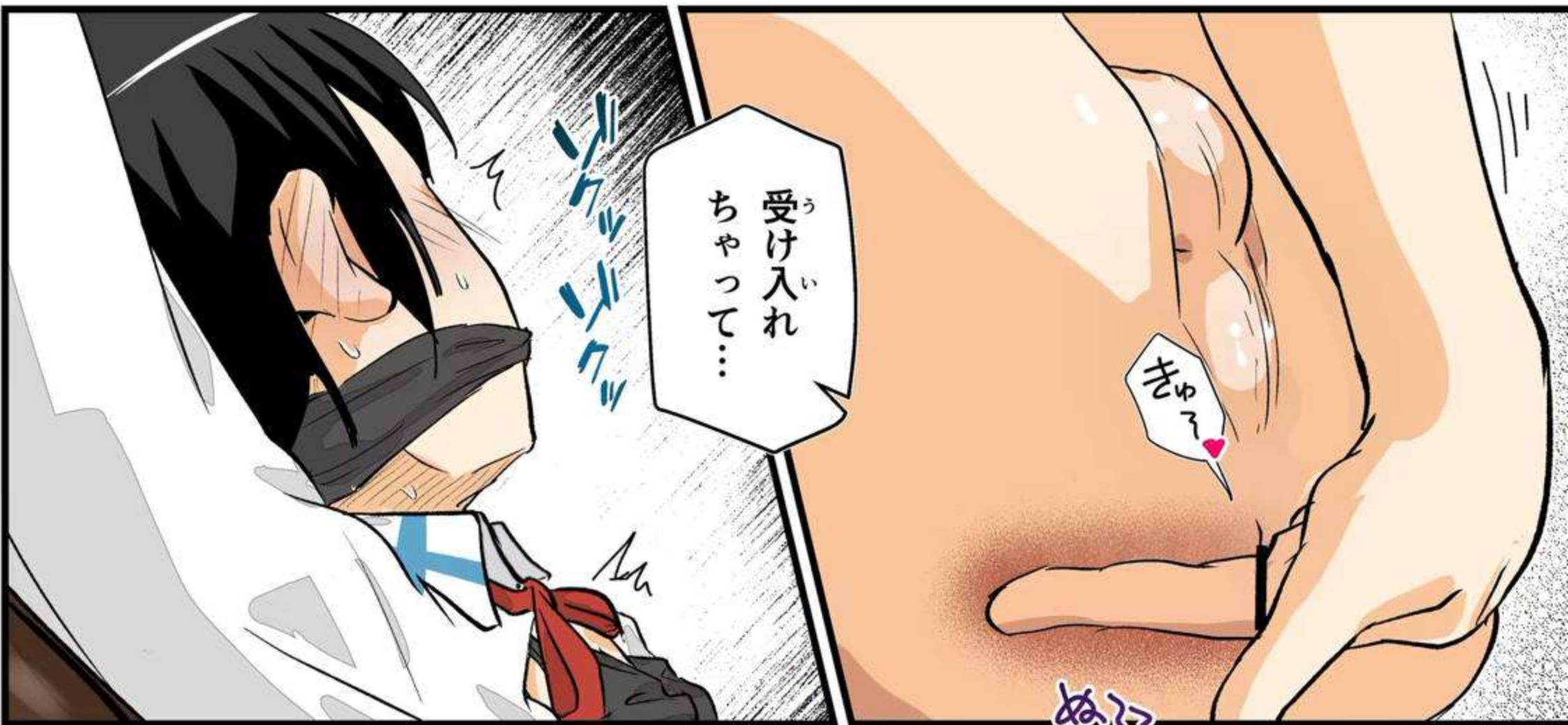
ふー



なのに、
こんなに
容易く…

ふる

ぬる

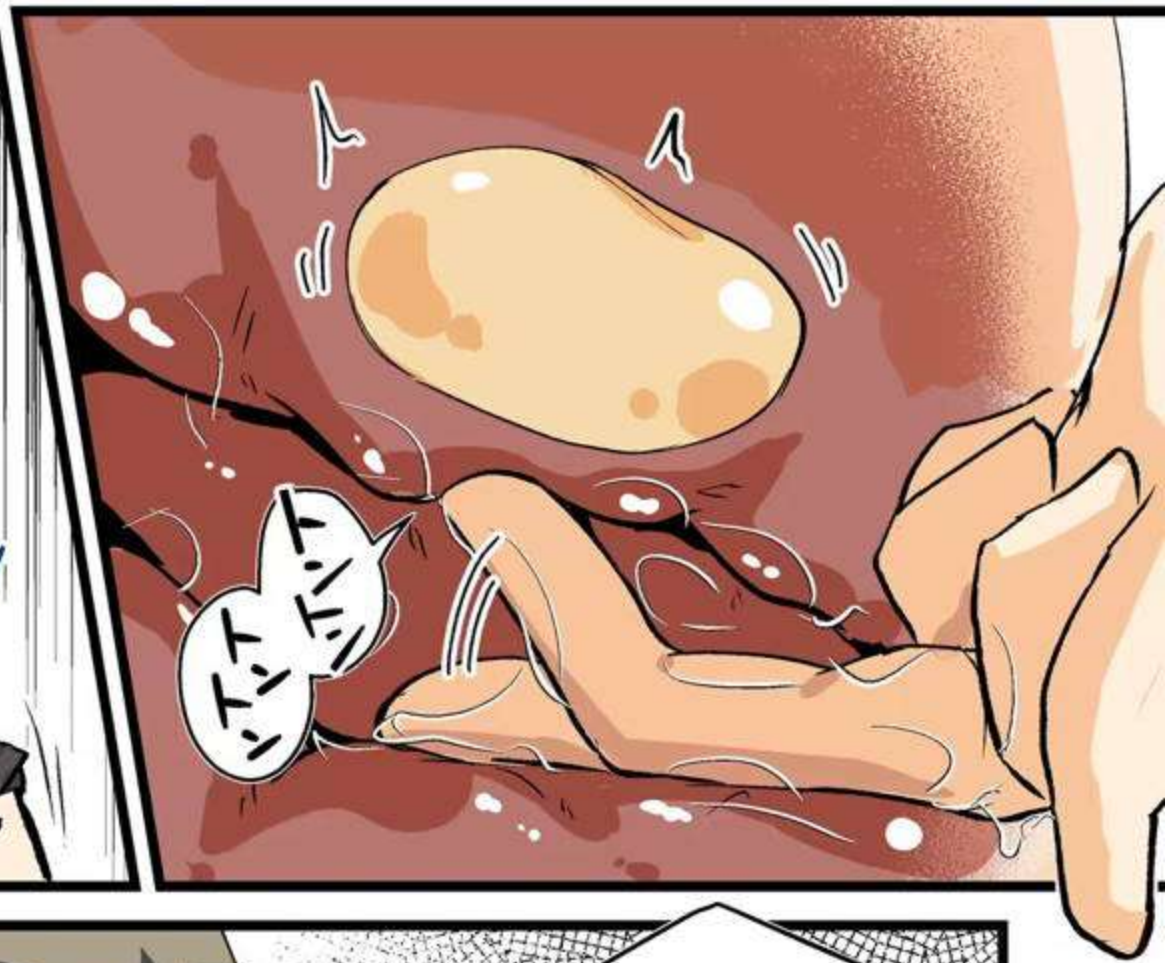


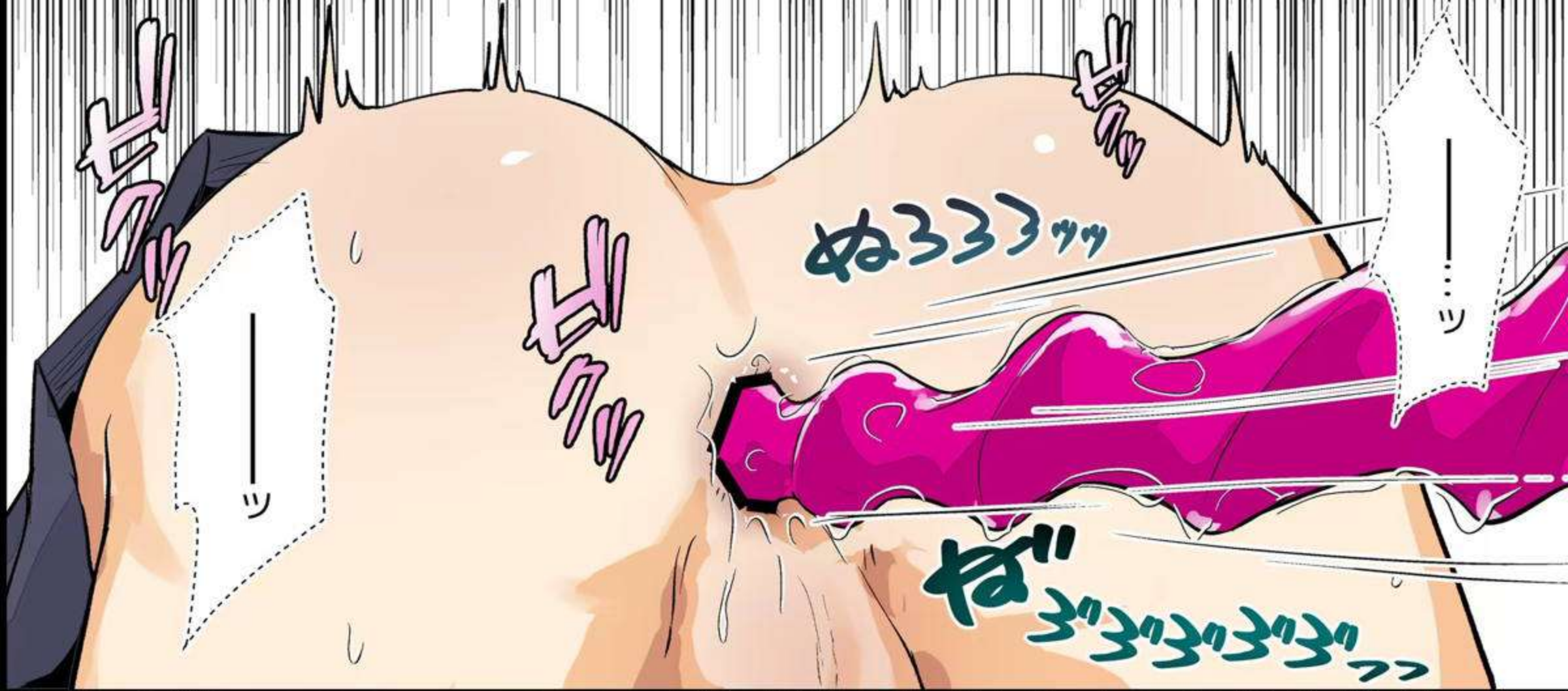
受け入れ
ちゃって…

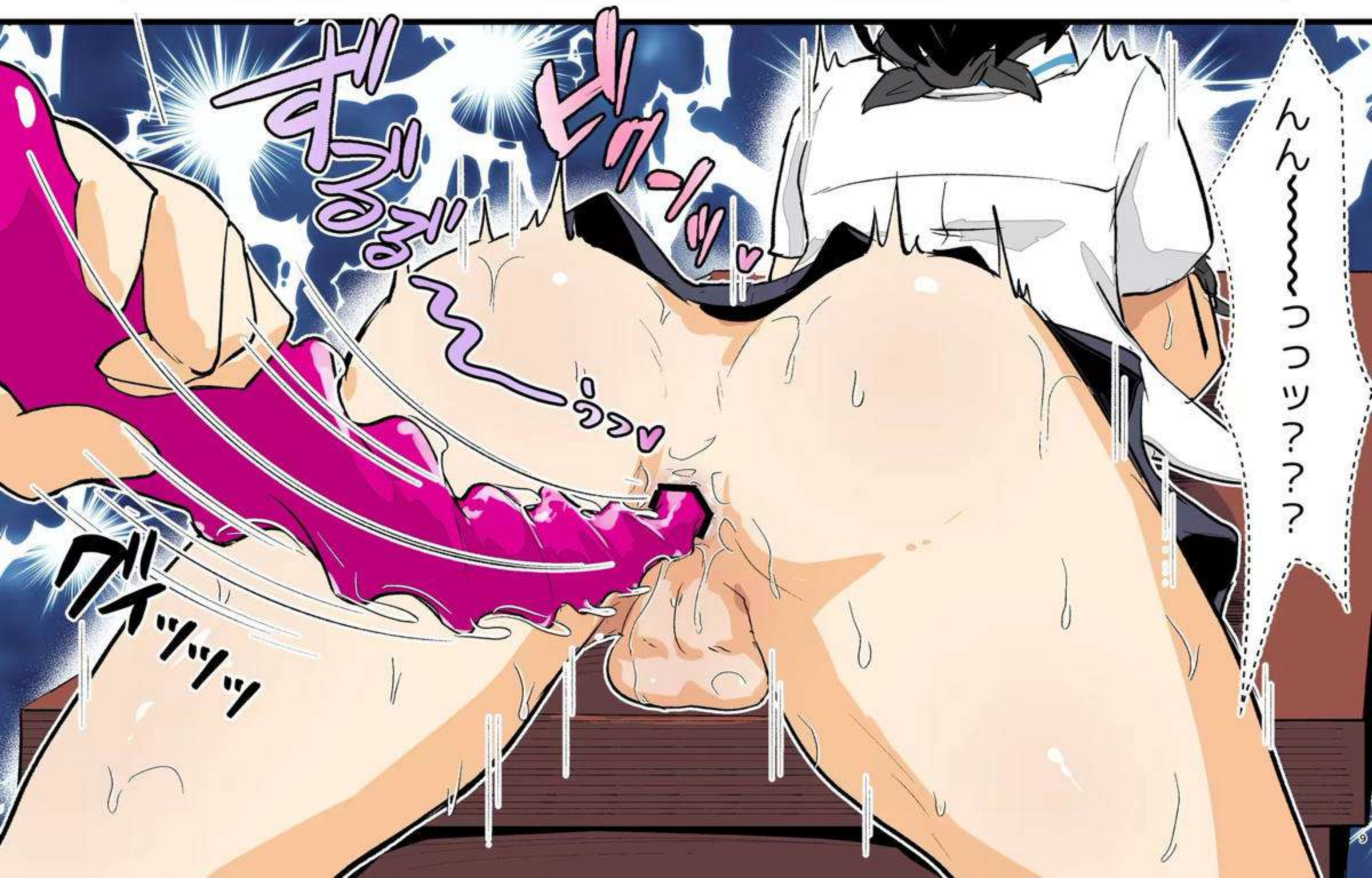
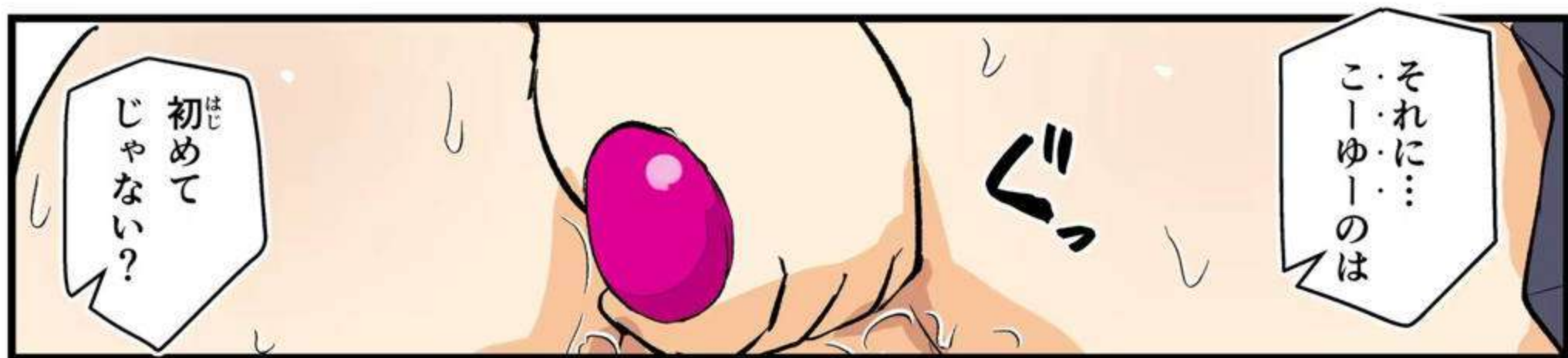
ぐっ

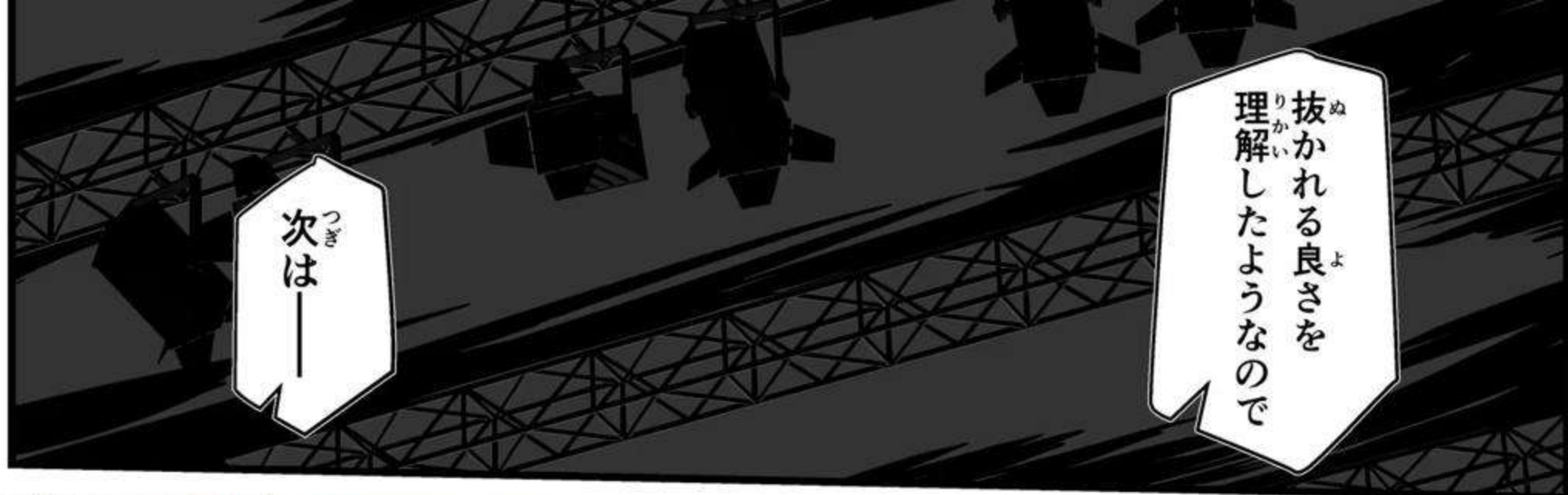
きゅる

ぬる









ぬめ
抜かれる良さを
りかい
理解したようなので

つぎ
次は――



ひっくっ

これです

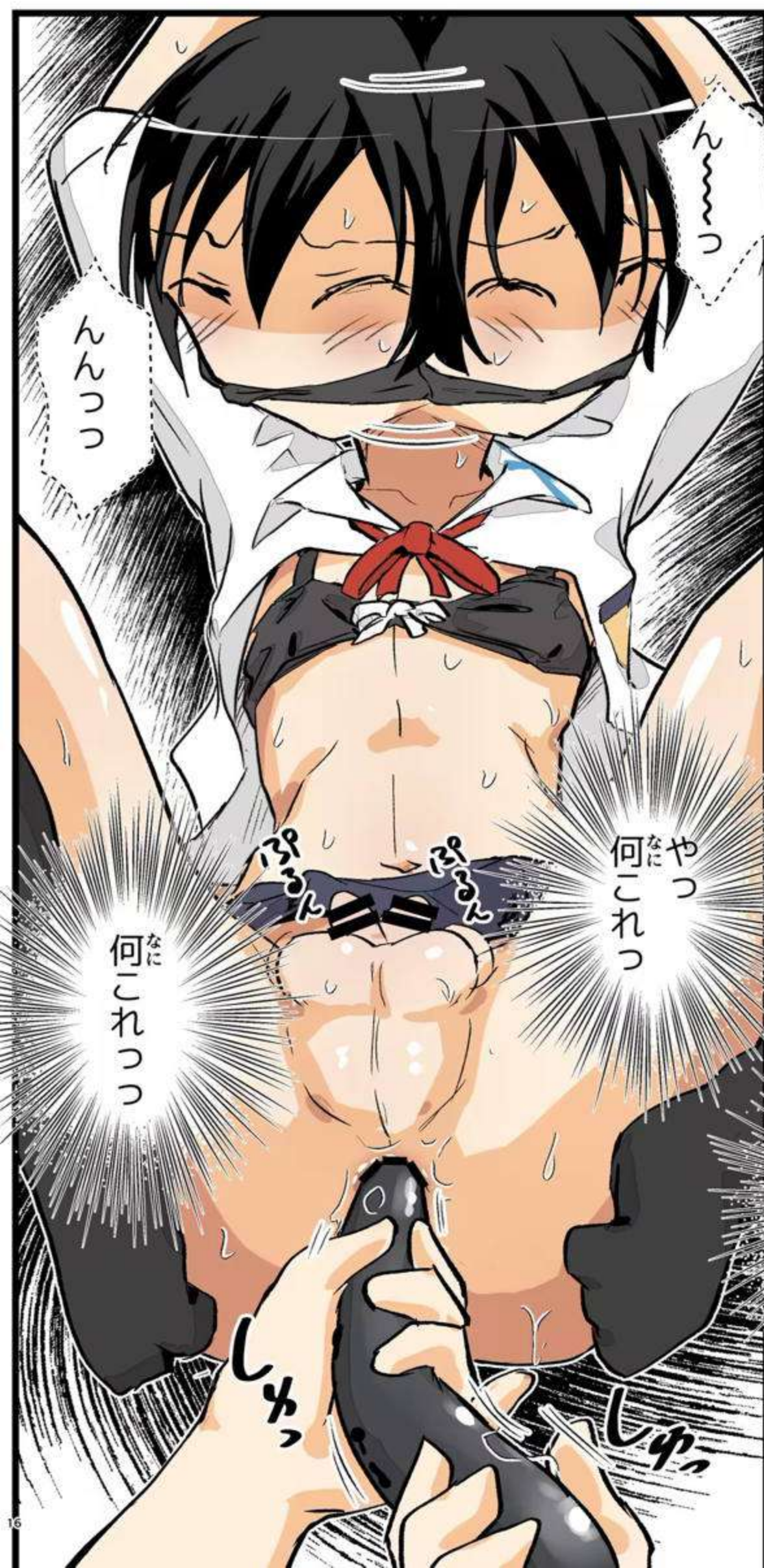
ぽん
ぽん

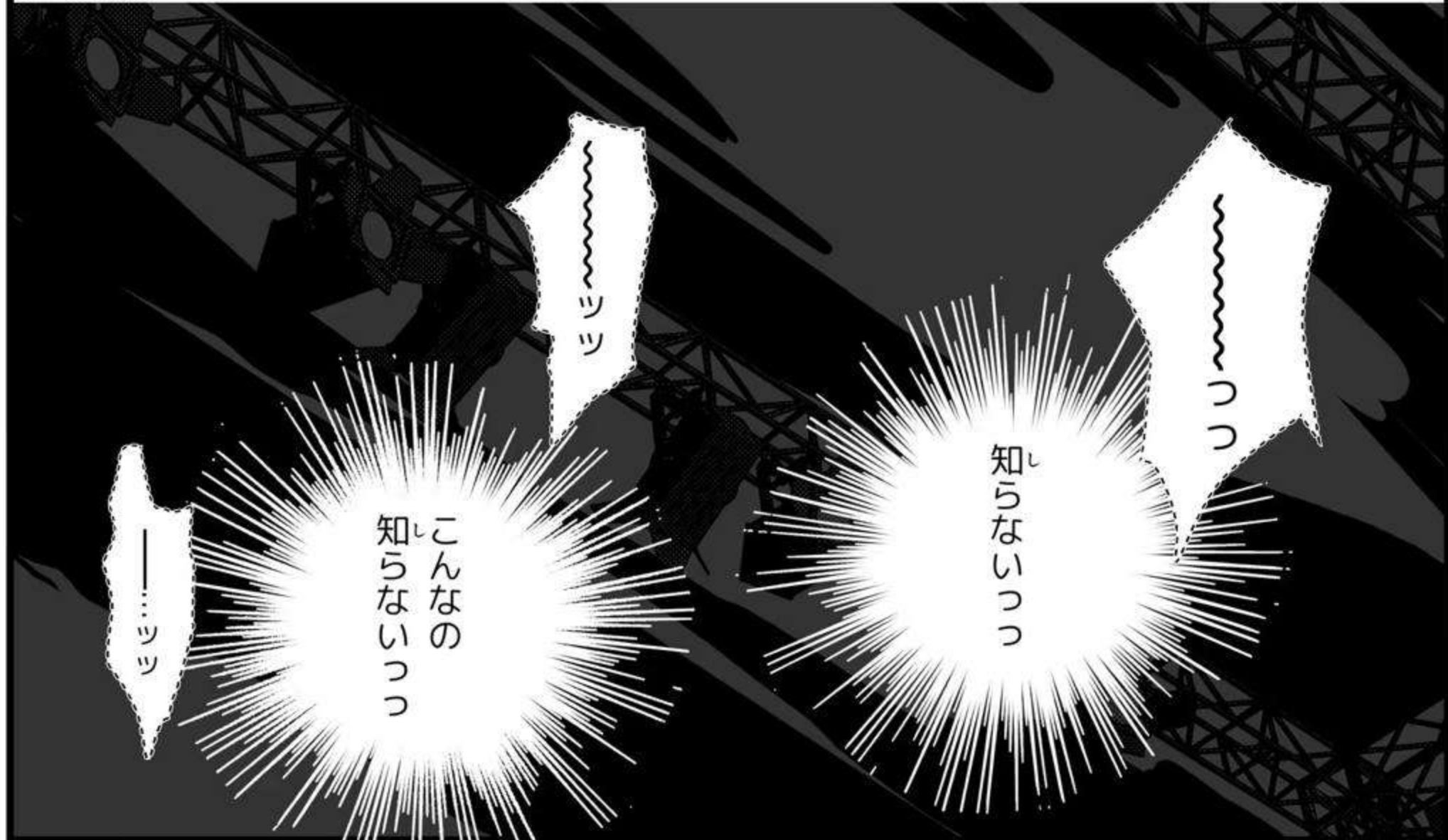


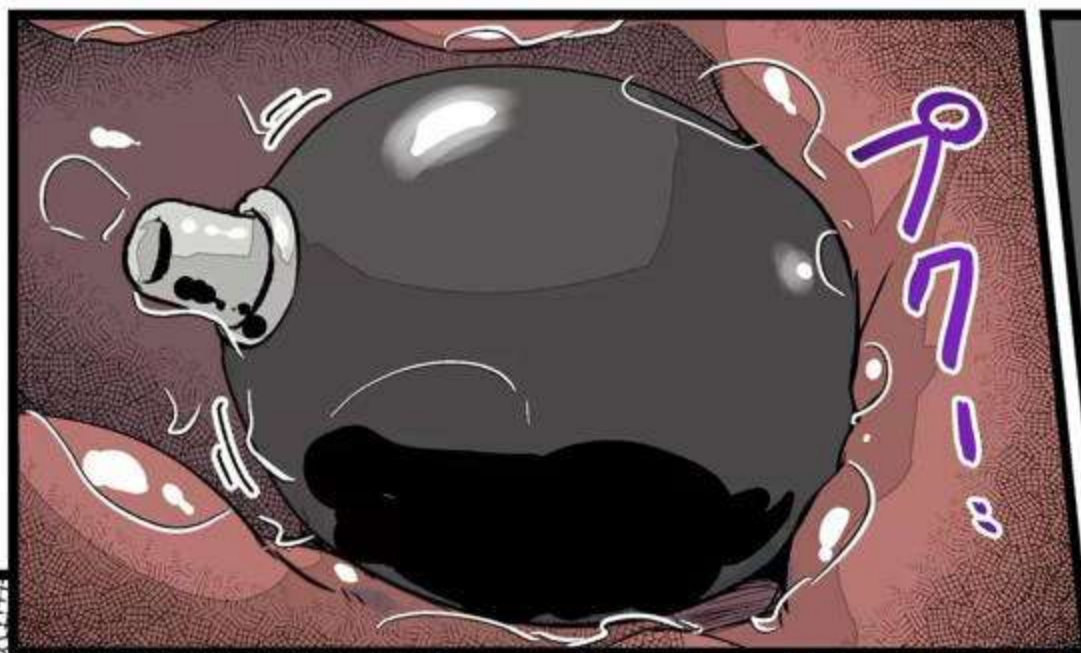




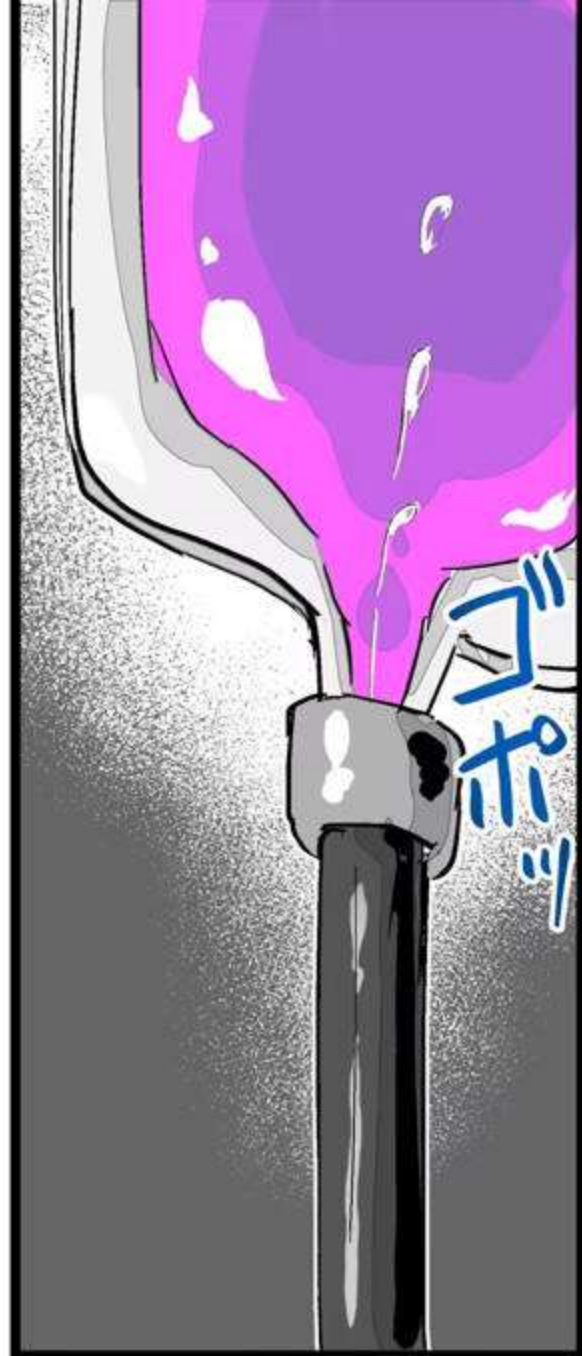














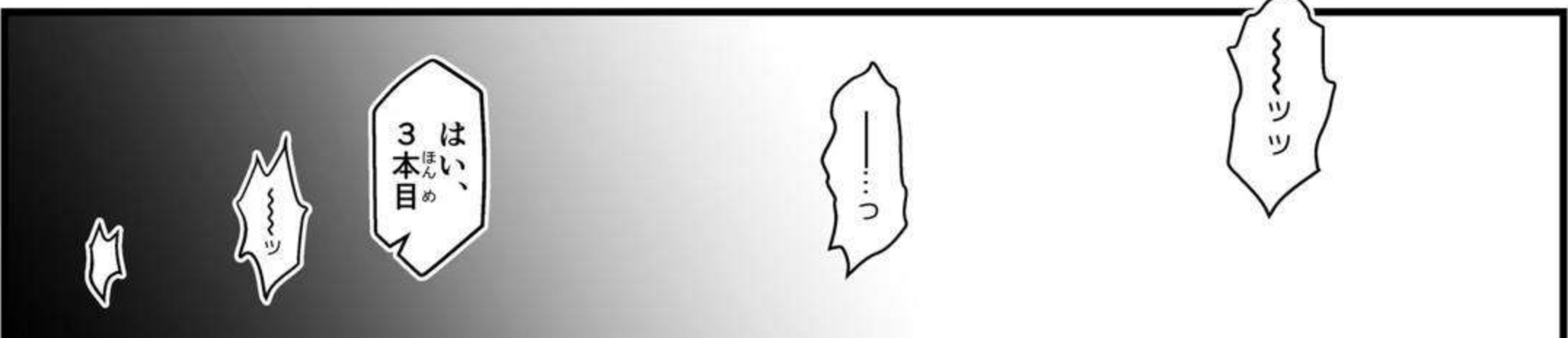
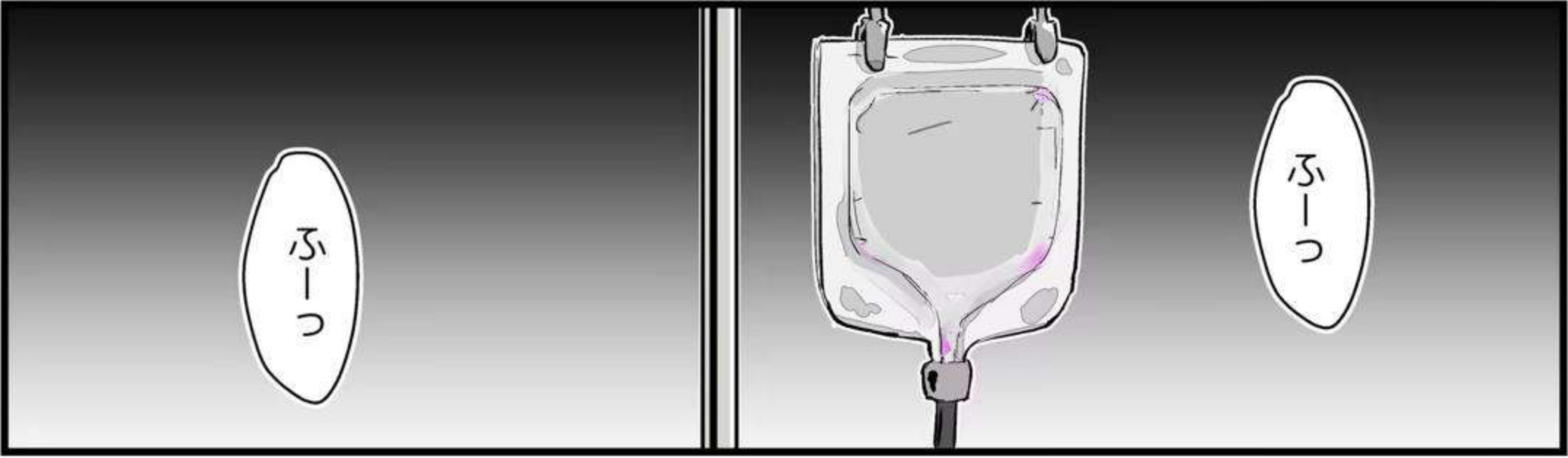
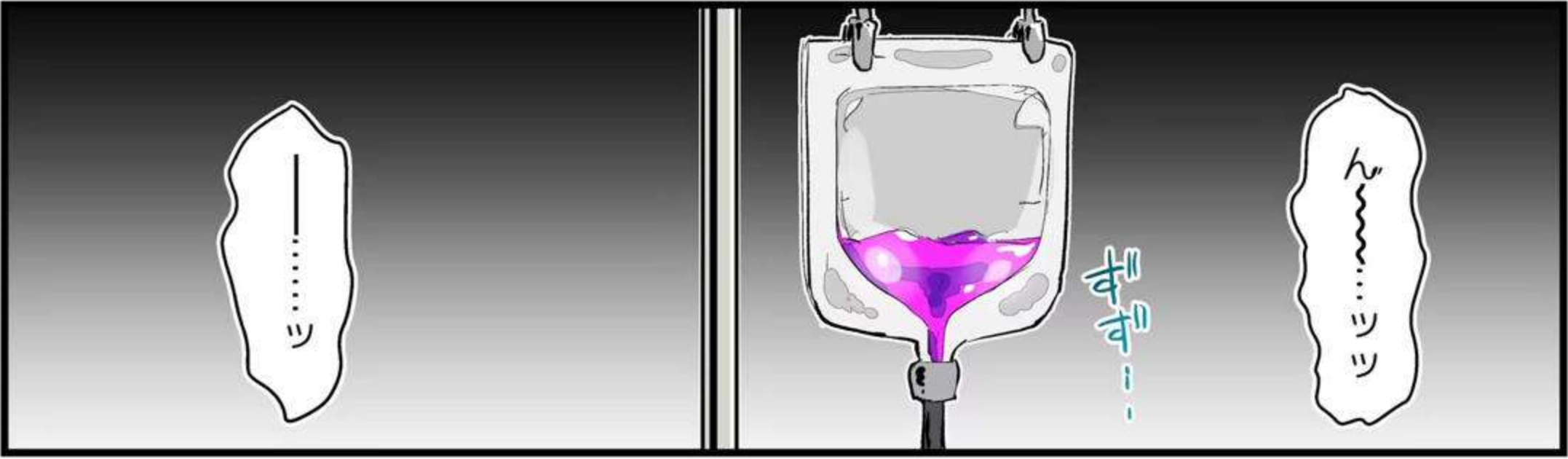
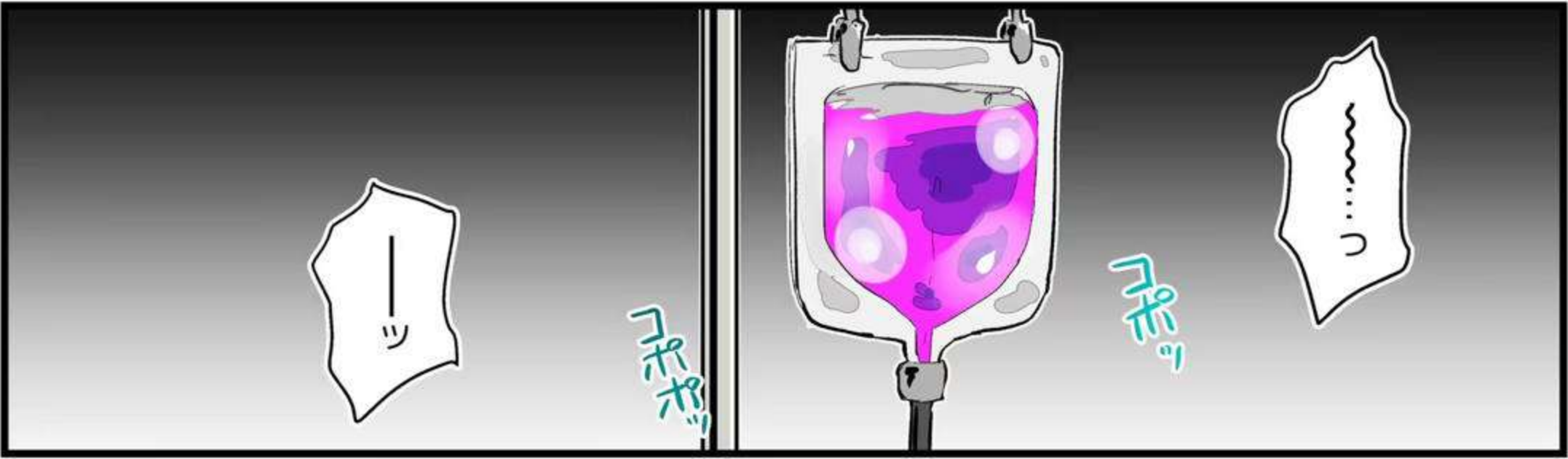
っ

いやあああああっ

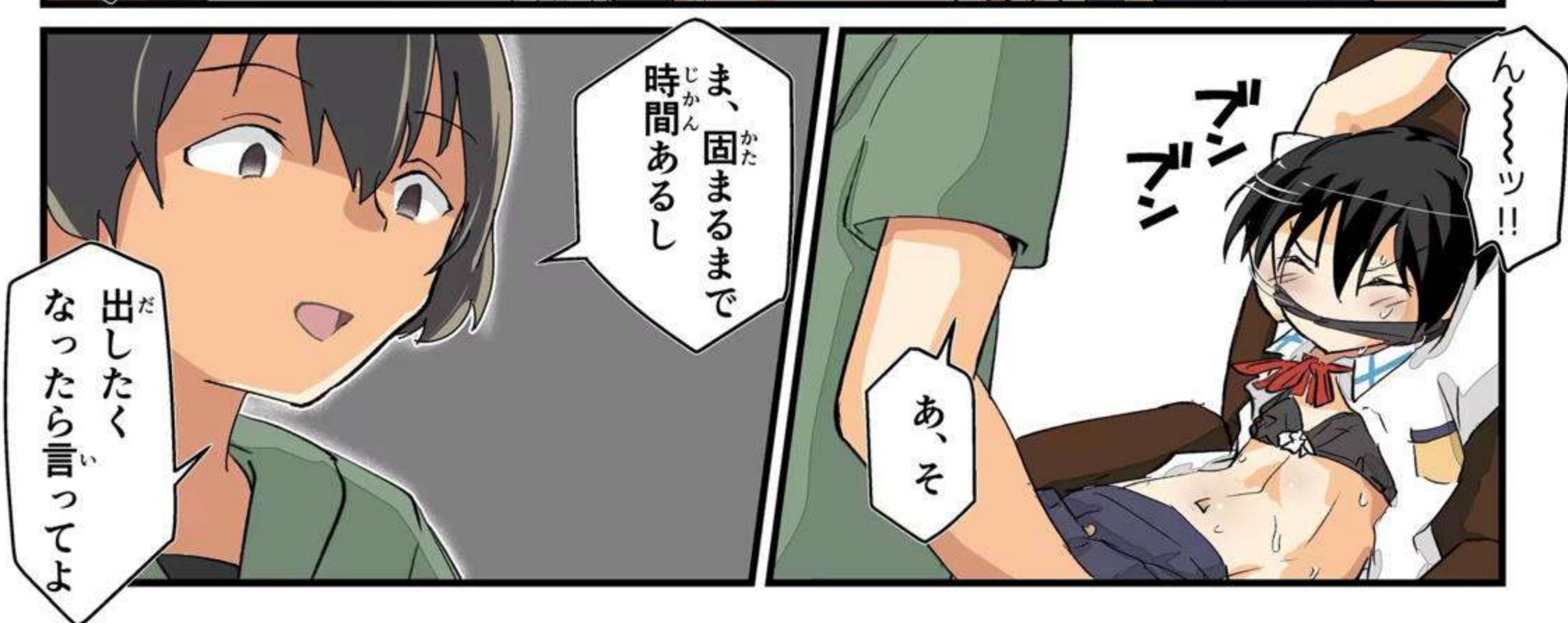
はい
入るっ

はい
入ってくっ

トロ!
トロ!







嫌だ…そんな…

出すところを
みられるなんて…

耐えろ…
耐えなきゃ…

アッ
アッ
アッ

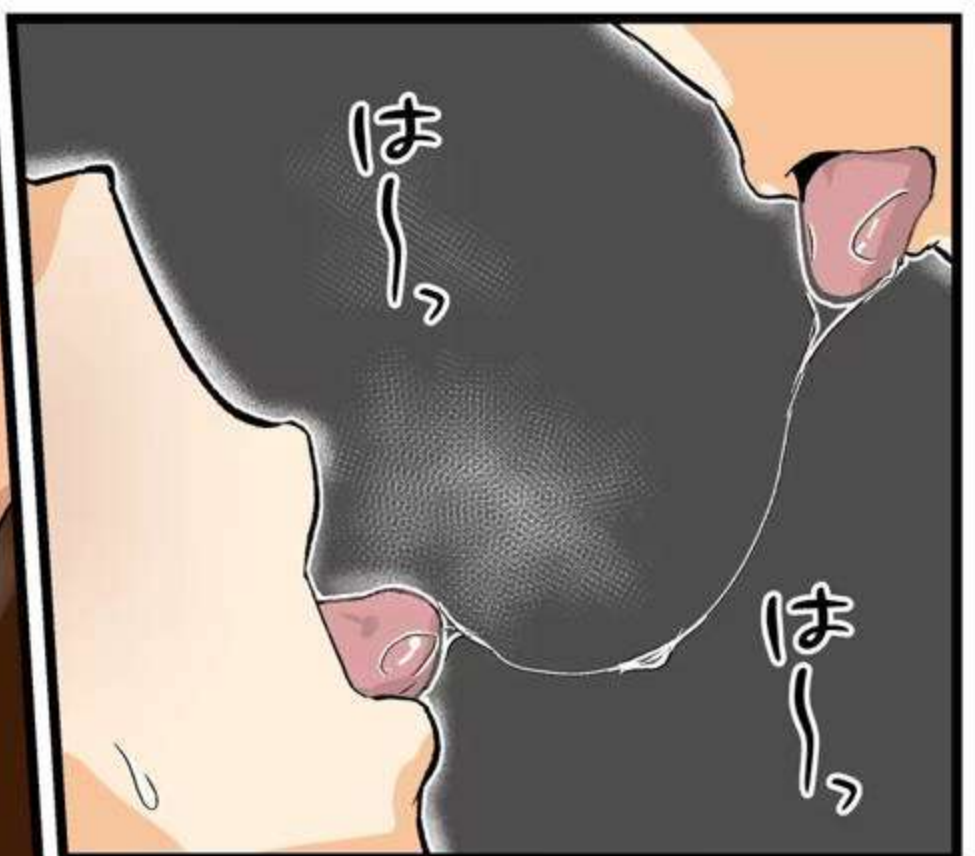
あ…あ…

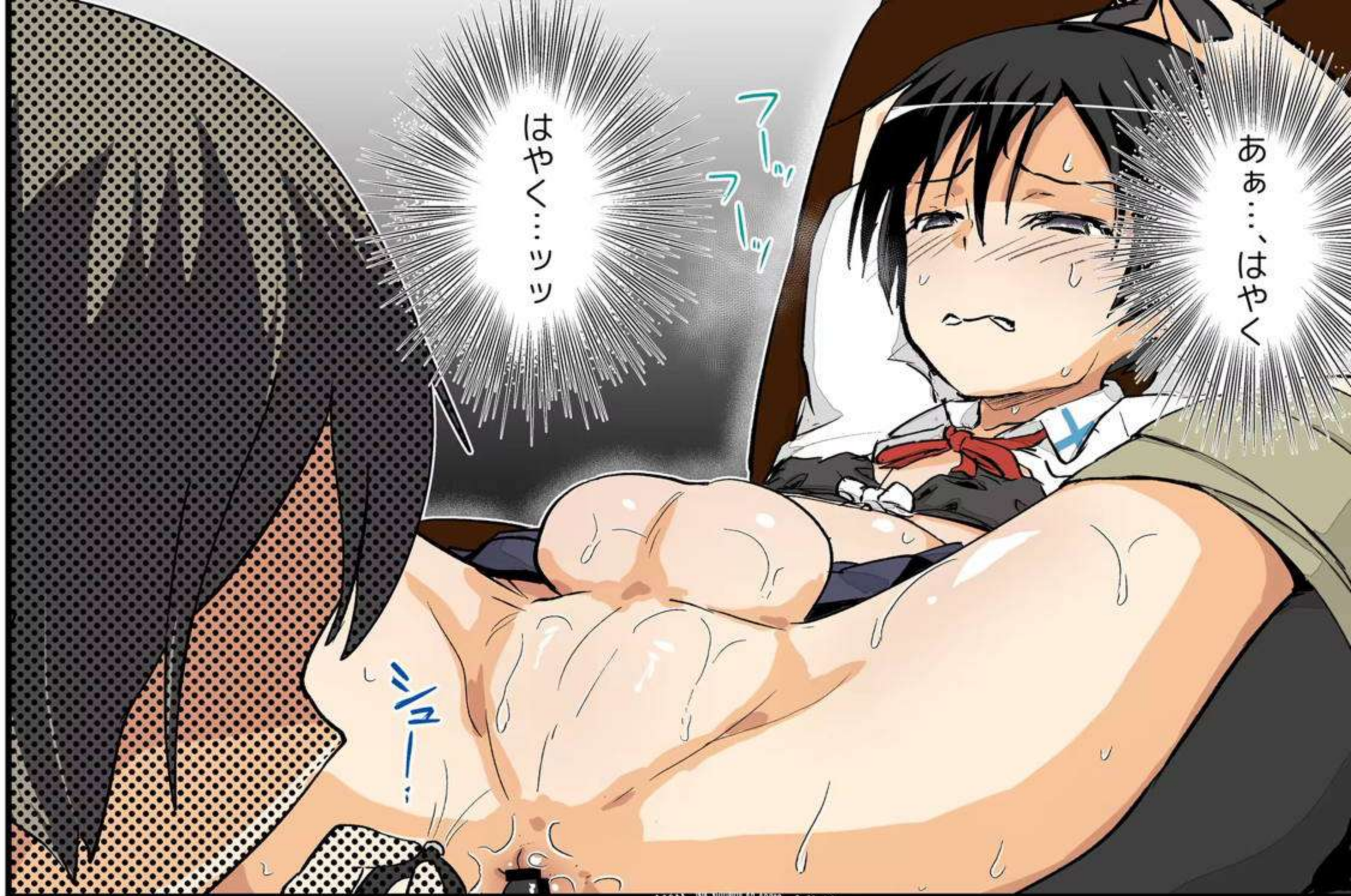
何これ…っ

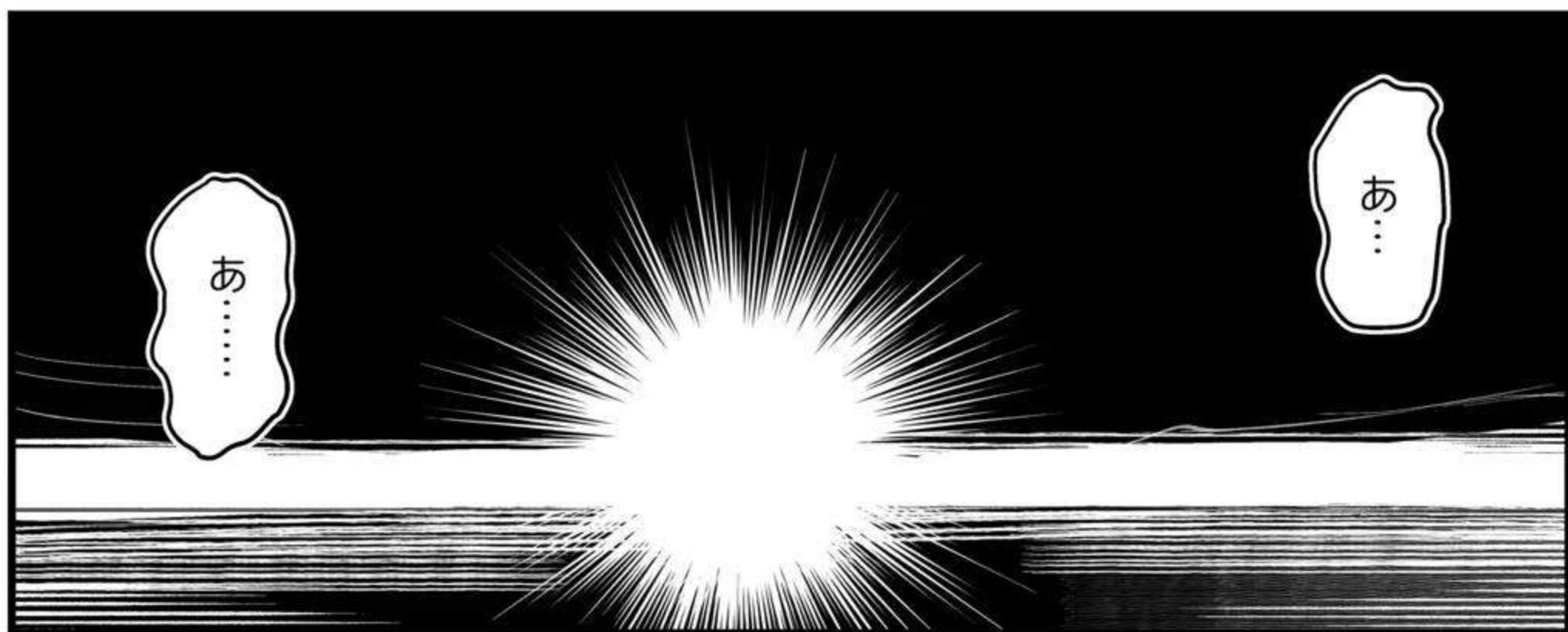
中で…
固く…っ

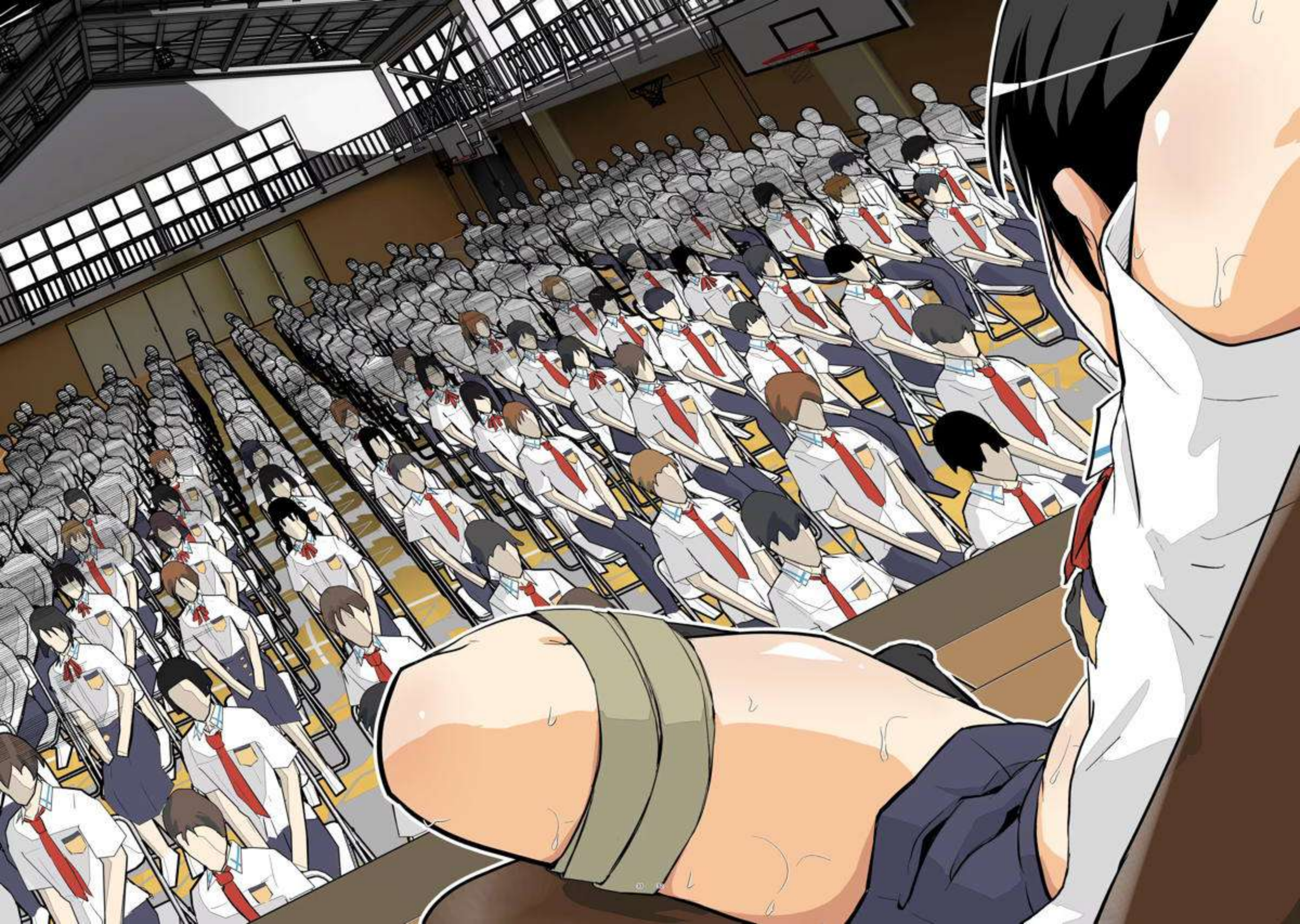
アッ
アッ
ガッ
ガッ

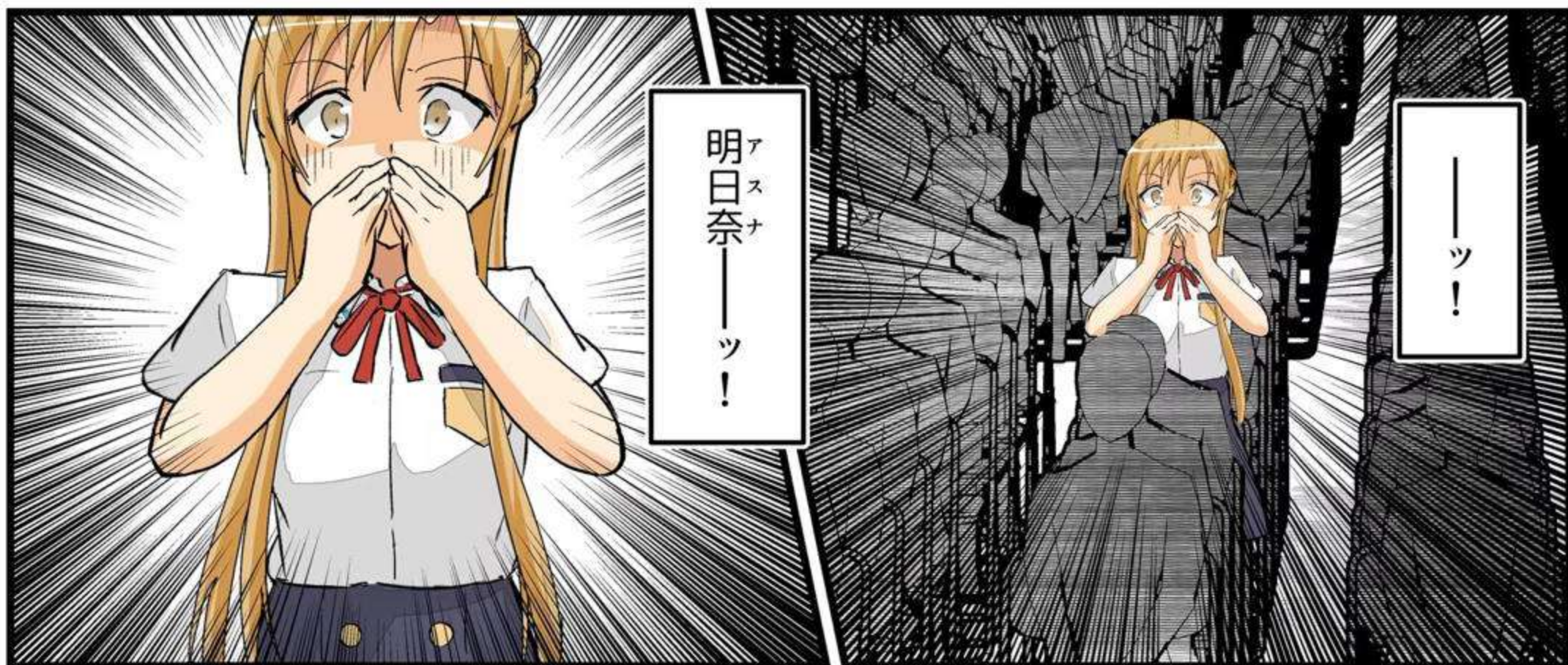
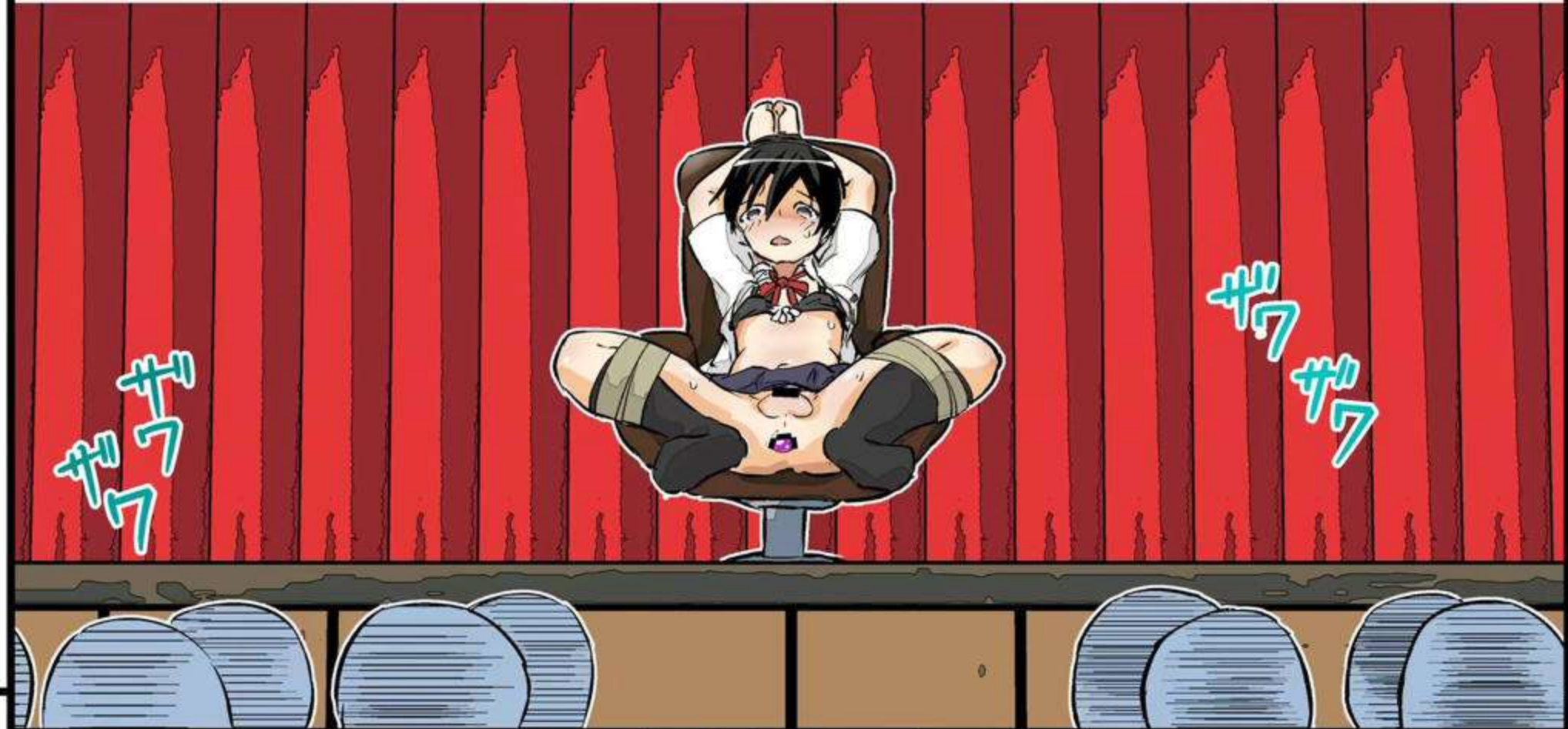


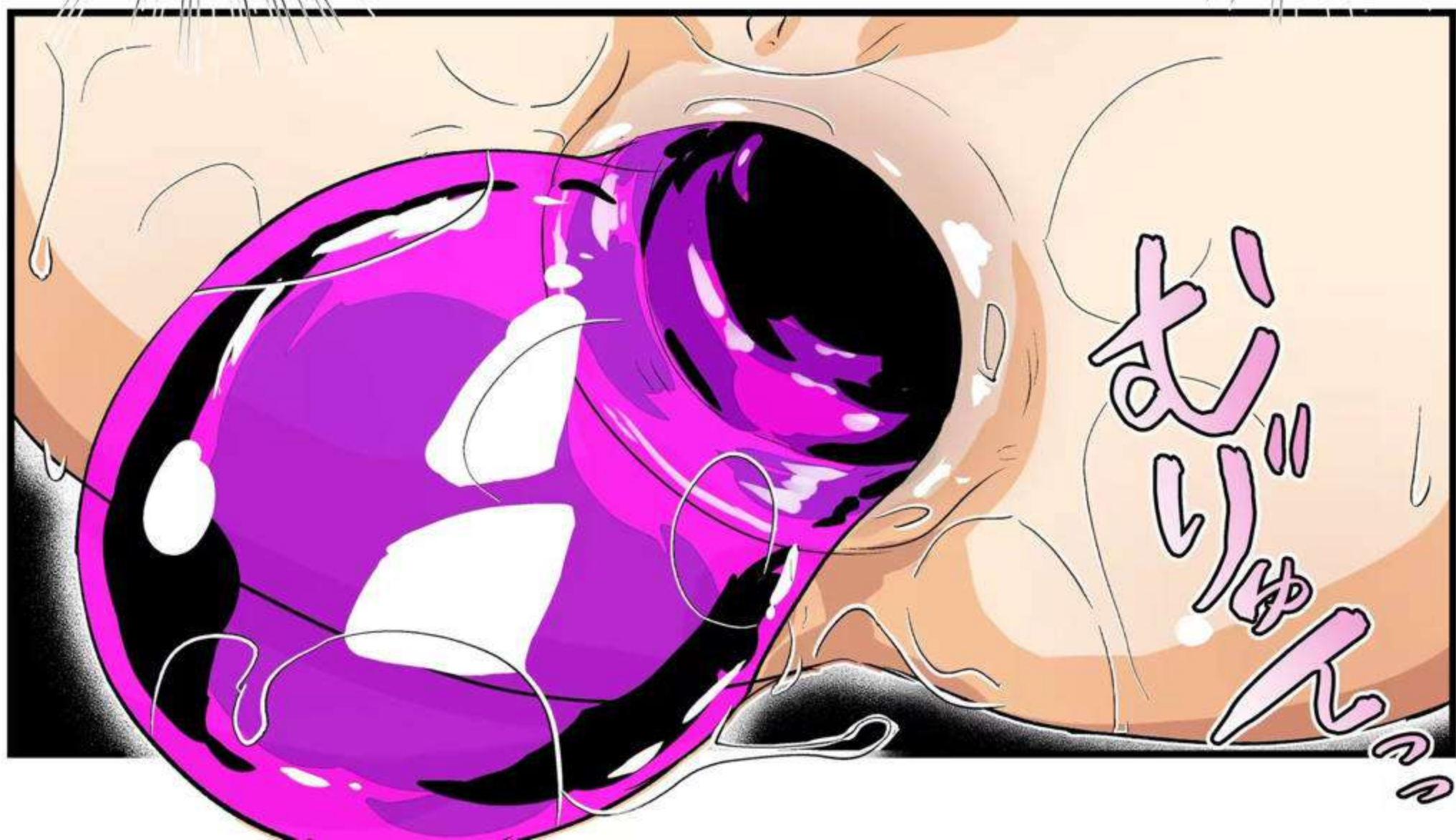
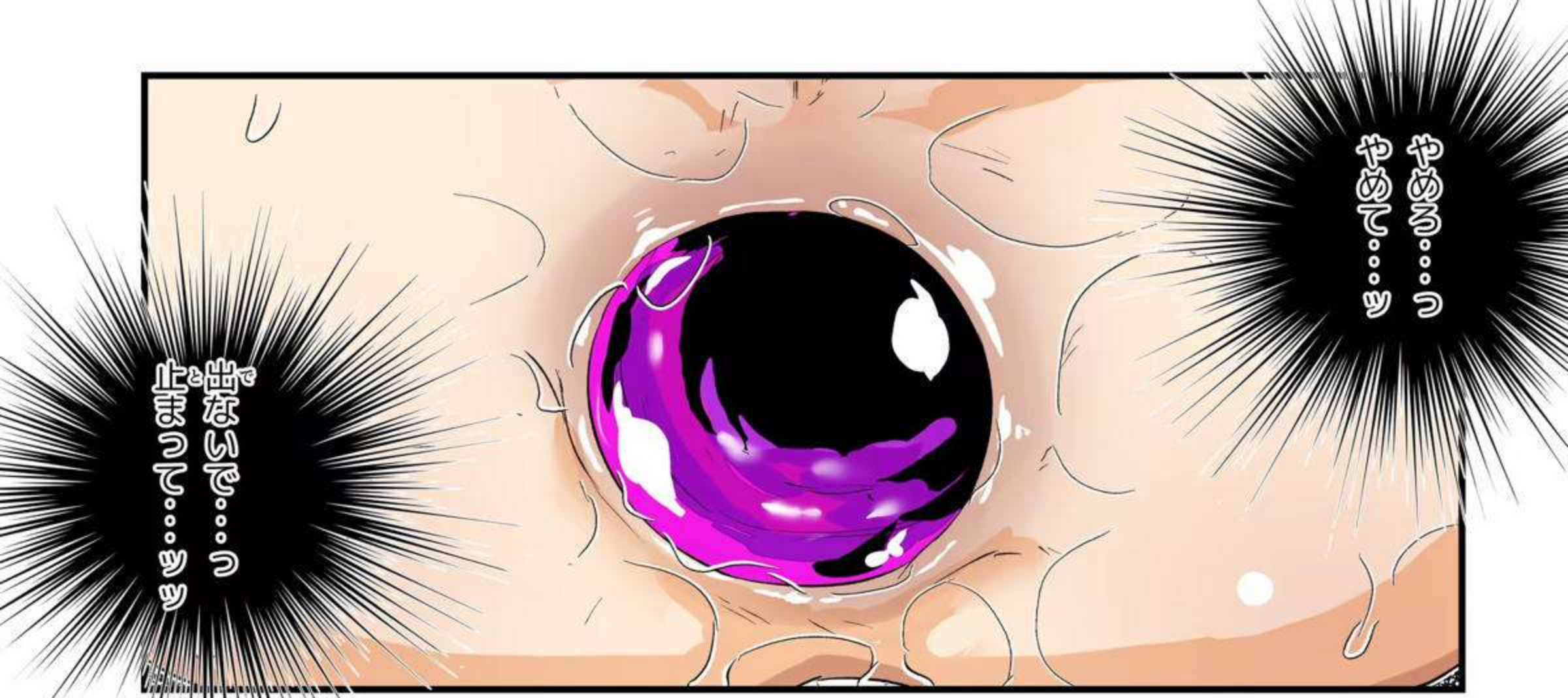






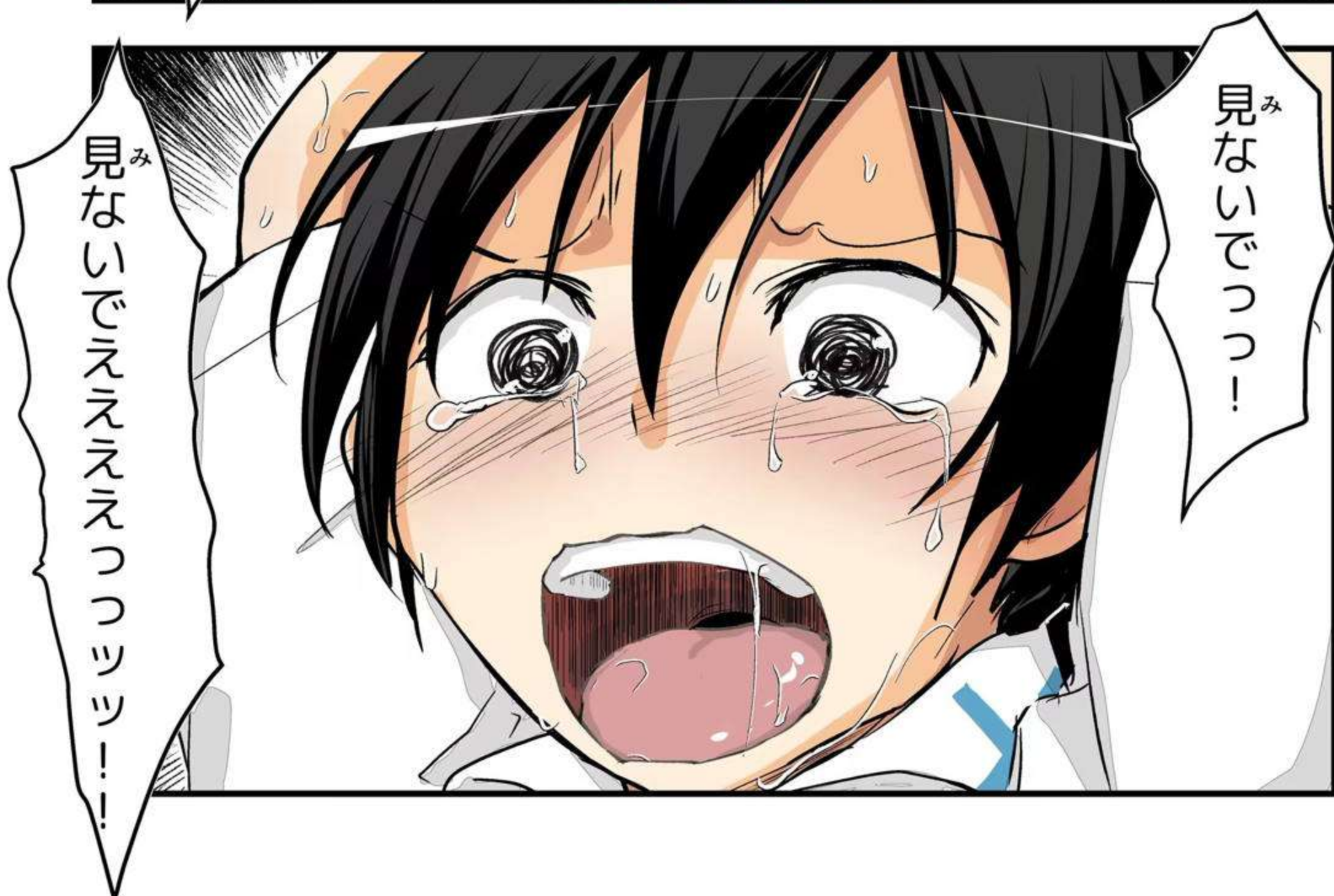
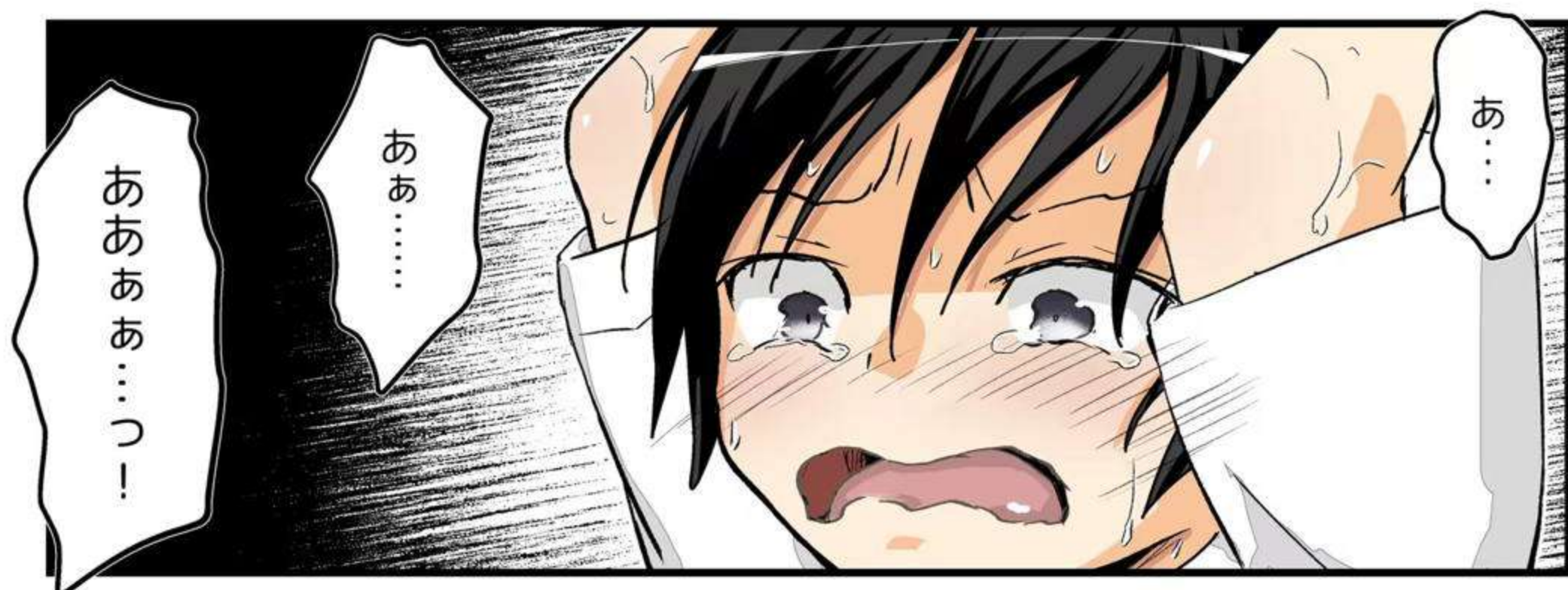








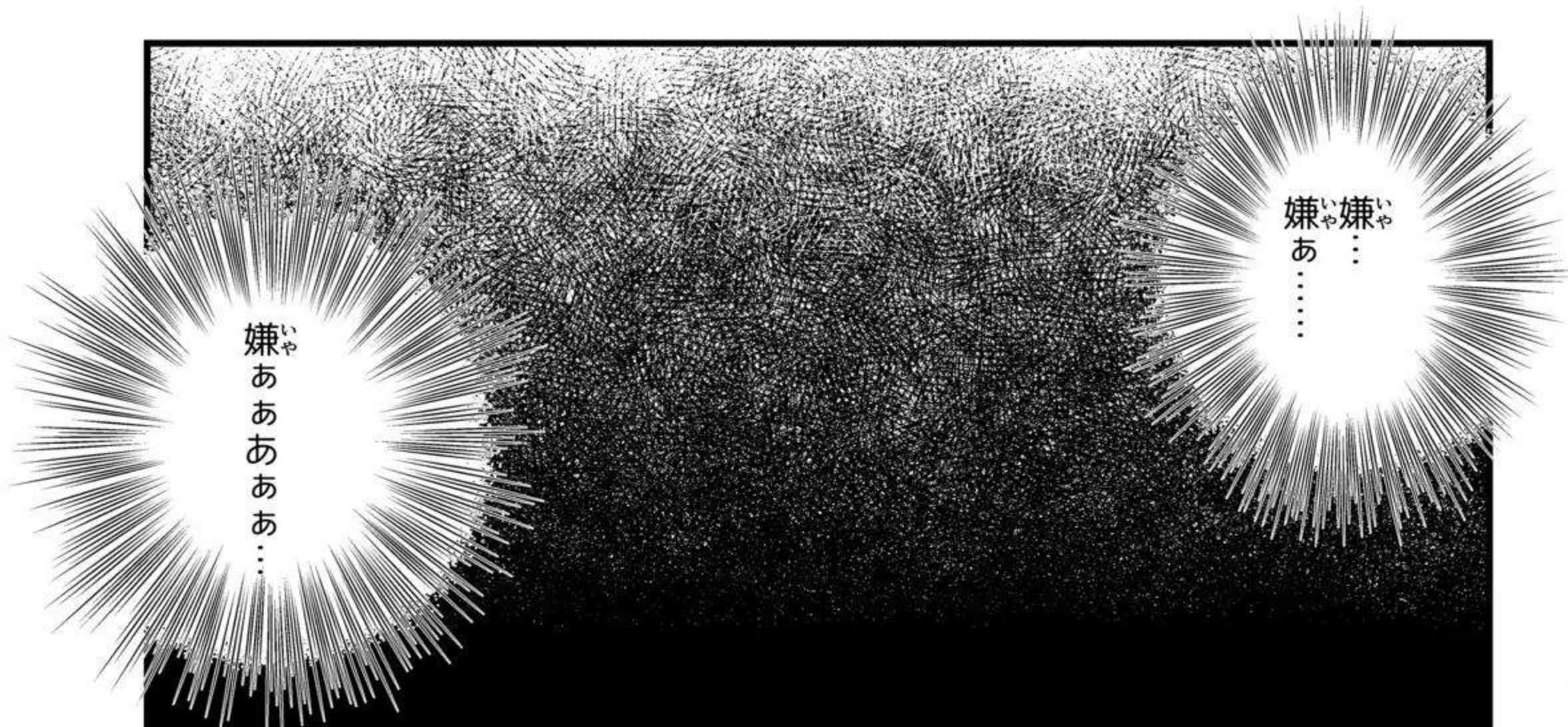


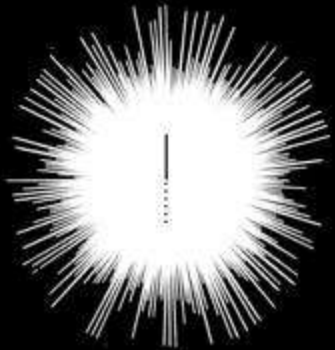
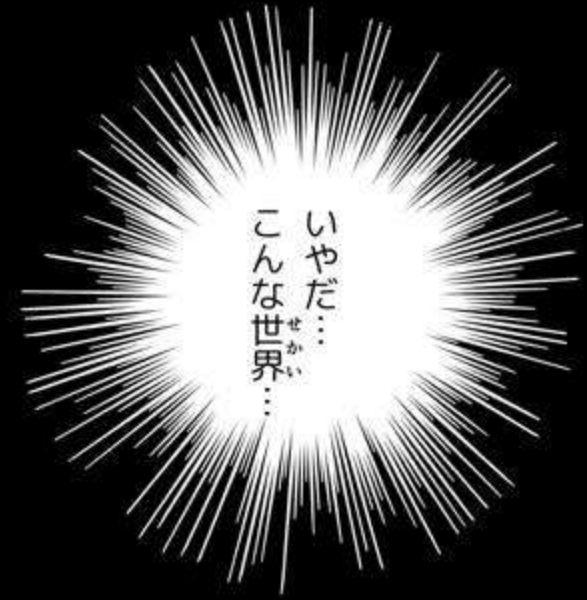












—

.....

こっちは—

『身体が男の時の世界』は
『リアル』だと思っていた—

『身体が女になってる時』は
『仮想世界』だと思っていた—

でも
本当は—

ああ…
そうか……





—なあ、



こっちも全部
ヴァーチャル
仮想世界なんだから



気付いた？

恭二



映像度や感覚が高くて
気付けなかったけど

…さすがに
ちよっとお前に
都合よすぎる

…まあね



お前ん家の病院の
メデイポッドってどこか

最新型らしいよ？
どっかの省庁経由？

ソーシャルハックして
バックドア仕込んでって…

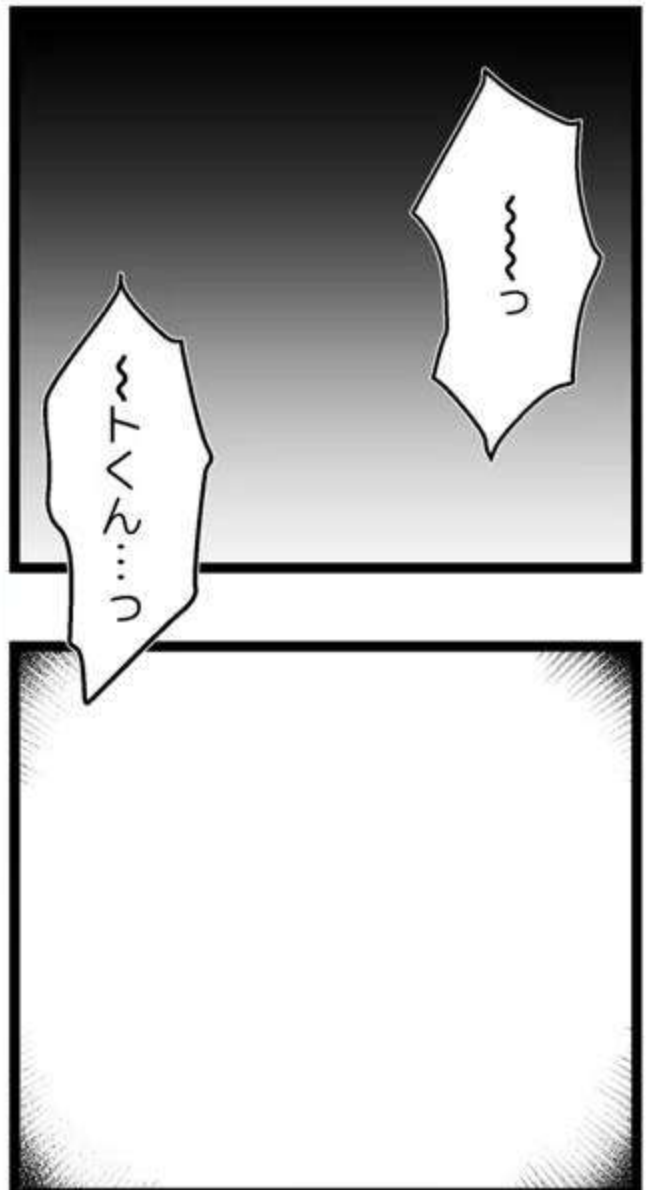
はは…っ
もう犯罪じゃないか…





お兄ちゃんっつ

キリト君っ



〜トくん…っ

〜っ

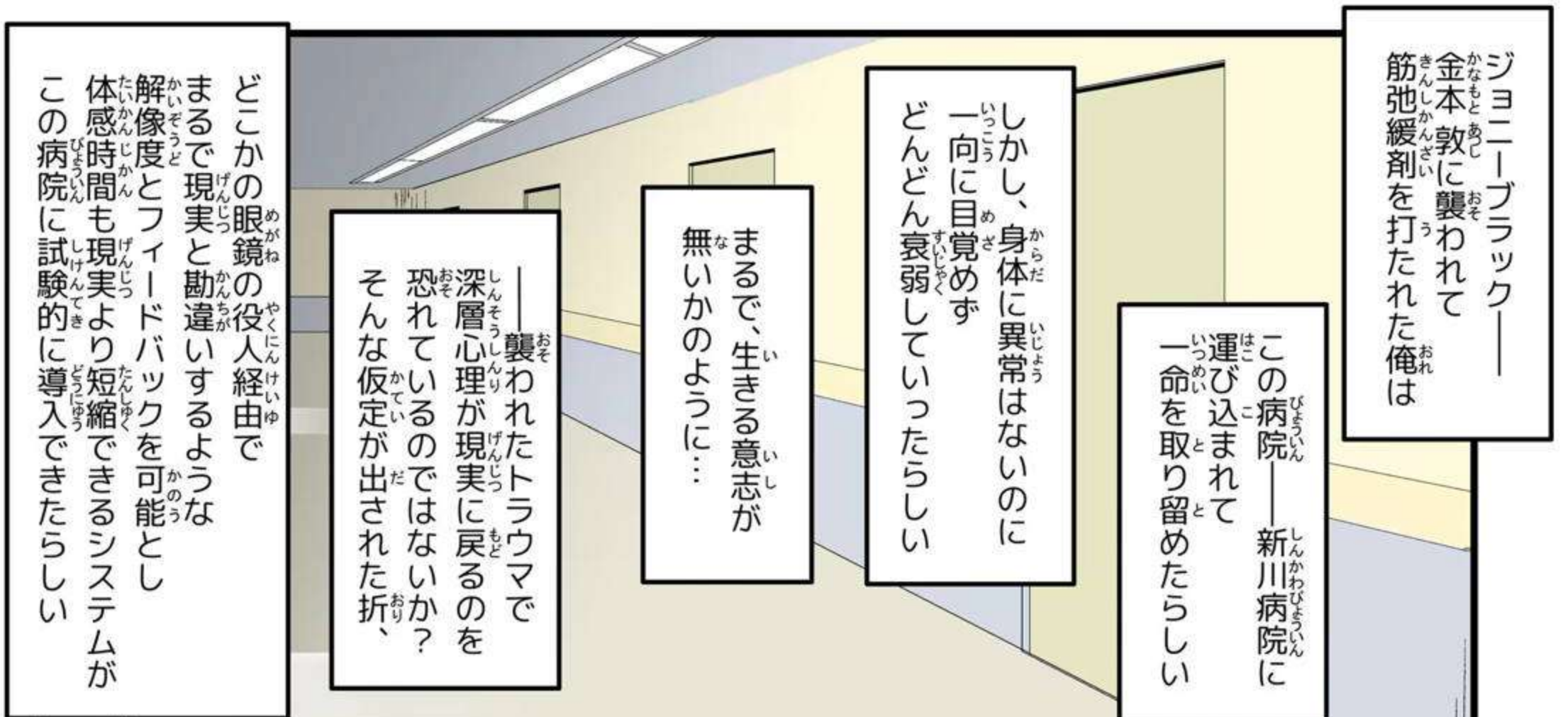


—あの日、



あああっつ

あああっ



ジョニーブラックー
金本敦に襲われて
筋弛緩剤を打たれた俺は

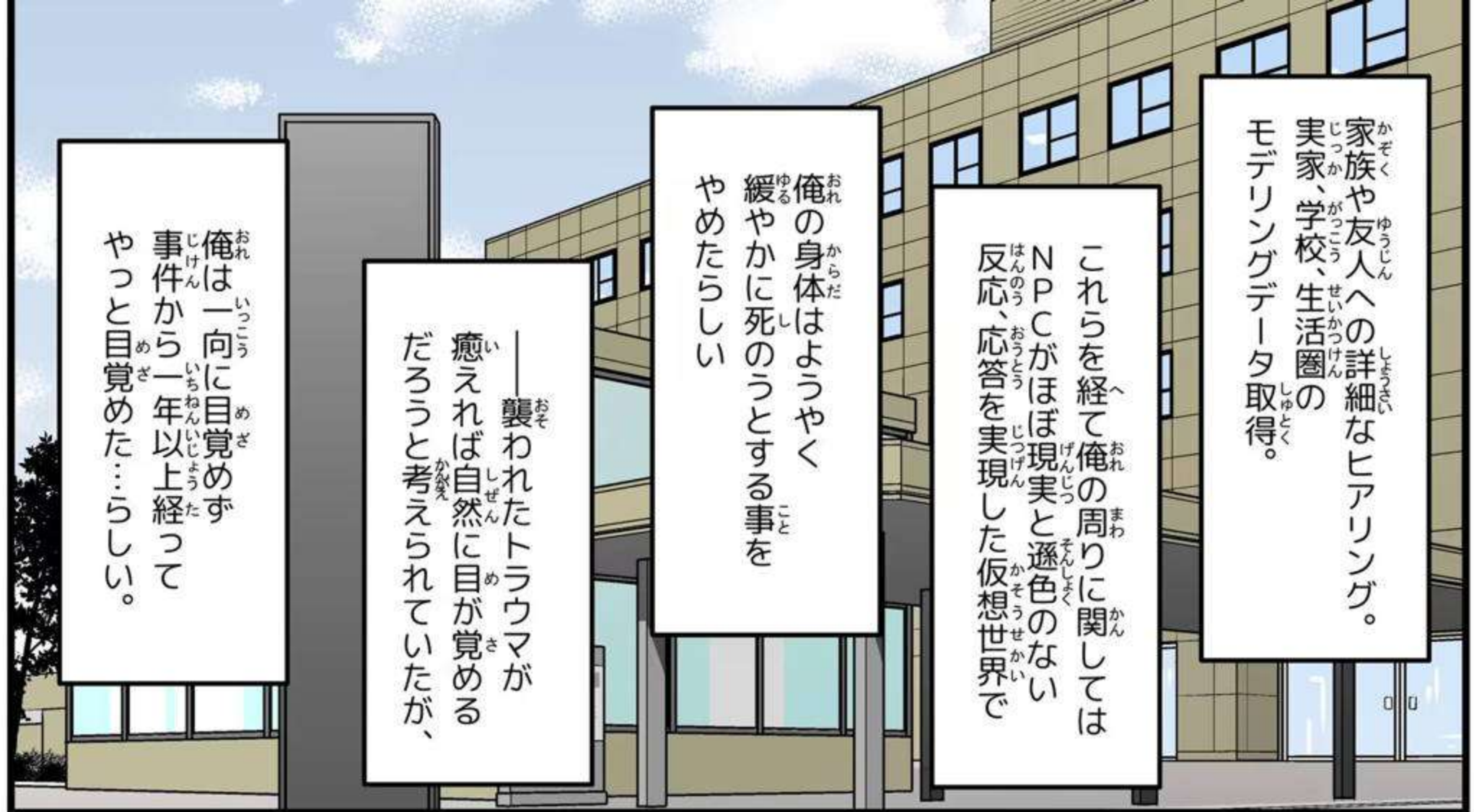
この病院——新川病院に
運び込まれて
一命を取り留めたらしい

しかし、身体に異常はないのに
一向に目覚めず
どんどん衰弱していったらしい

まるで、生きる意志が
無いかのように…

——襲われたトラウマで
深層心理が現実に戻るのを
恐れているのではないか？
そんな仮定が出された折、

どこかの眼鏡の役人経由で
まるで現実と勘違いするような
映像度とフィードバックを可能とし
体感時間も現実より短縮できるシステムが
この病院に試験的に導入できたらしい



恭二はあの日から
姿を見せていない

受験の為に
言っていたと聞いたが

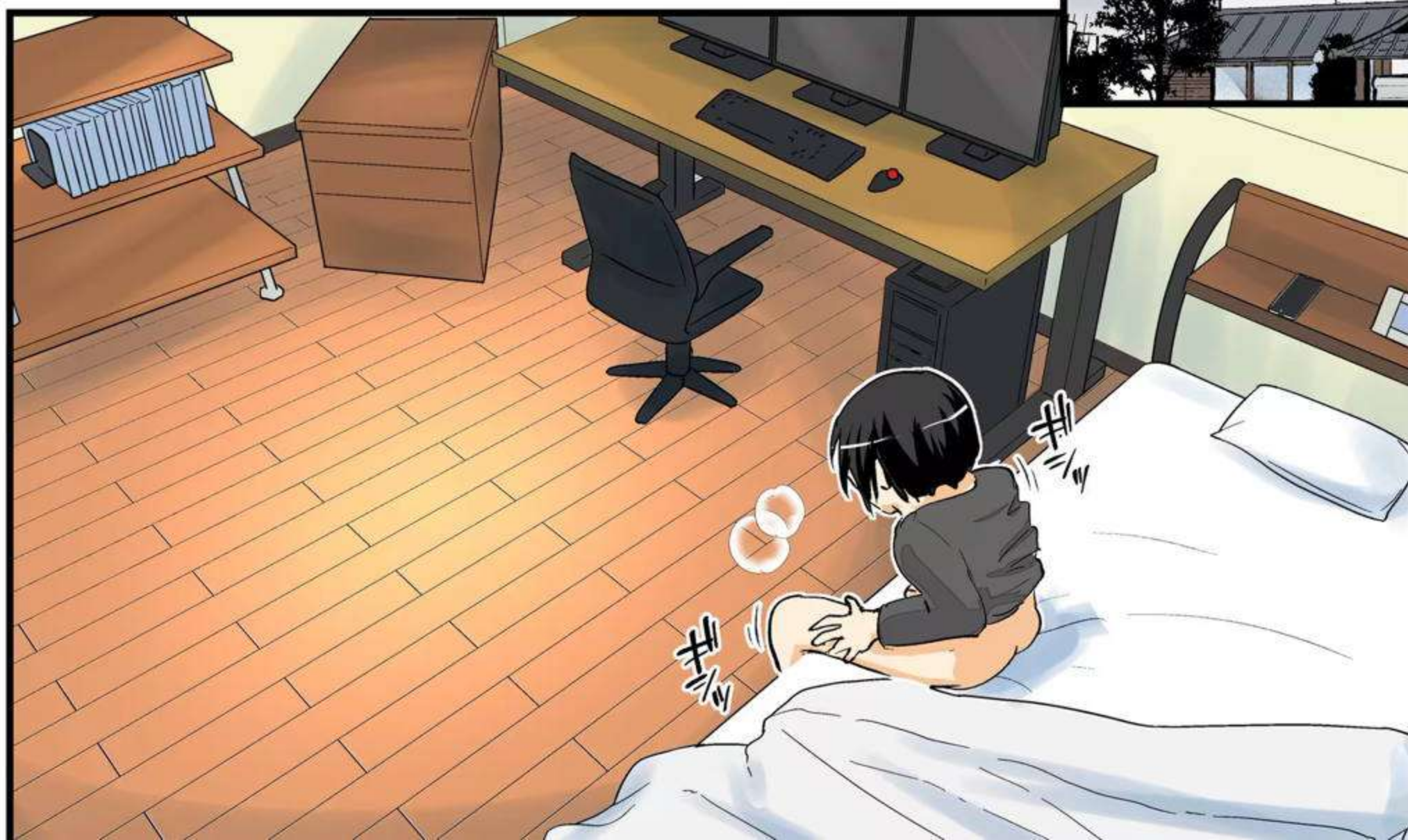
建前で口実だろう

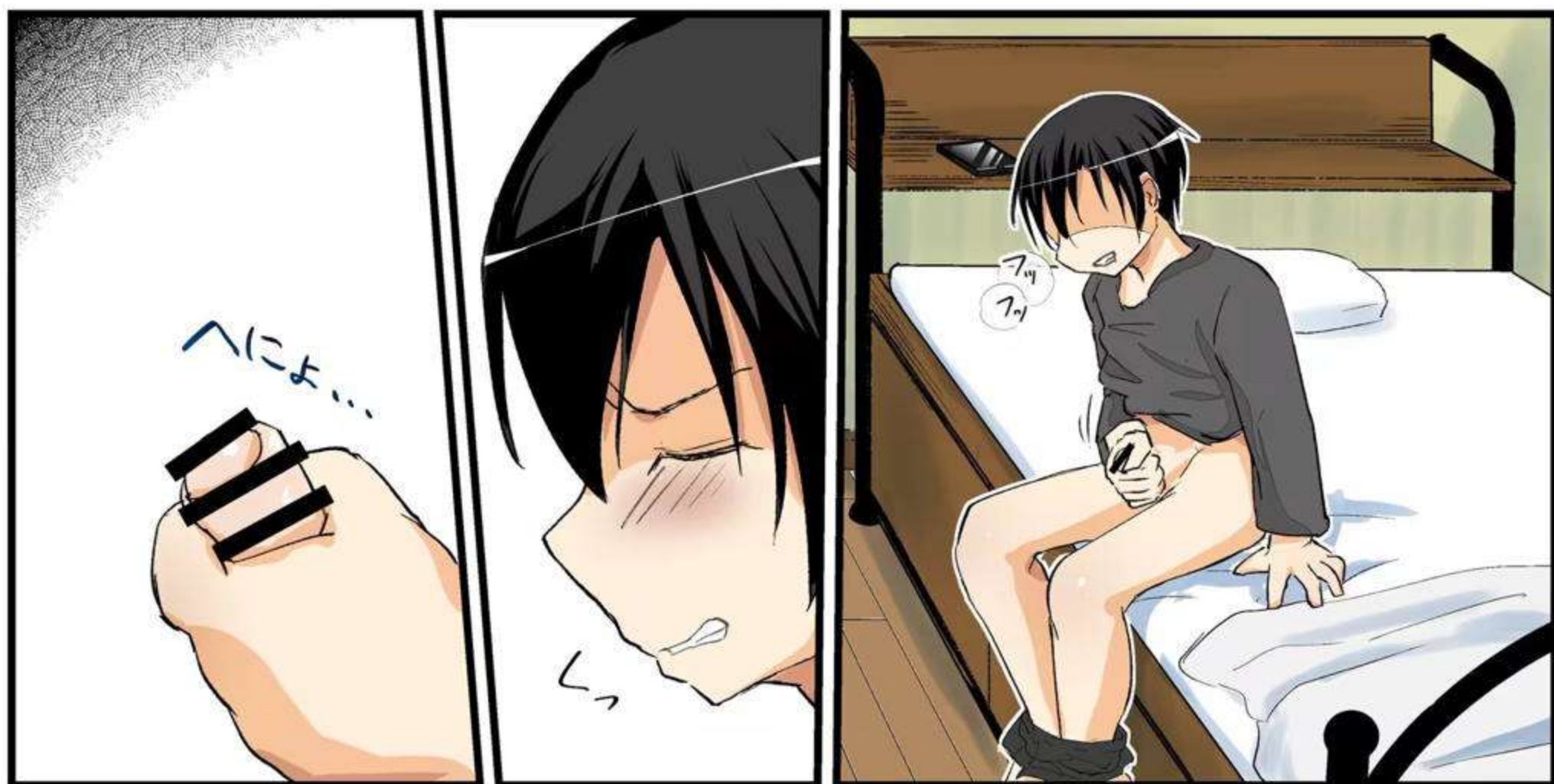
仮想世界での映像や動画は
すべて自室のアミューズフィアの

いつの間にか増えていた
接続先ワールド内の
ストレージに残されていた

保証はないが、多分これが
複製の無い唯一のログなんだろう

恭二の姿も残っているあたり、
訴えるなり、なんなりしていいよ、
という意味表示なのかもしれない





次回

最終章

Another #10

多分。



